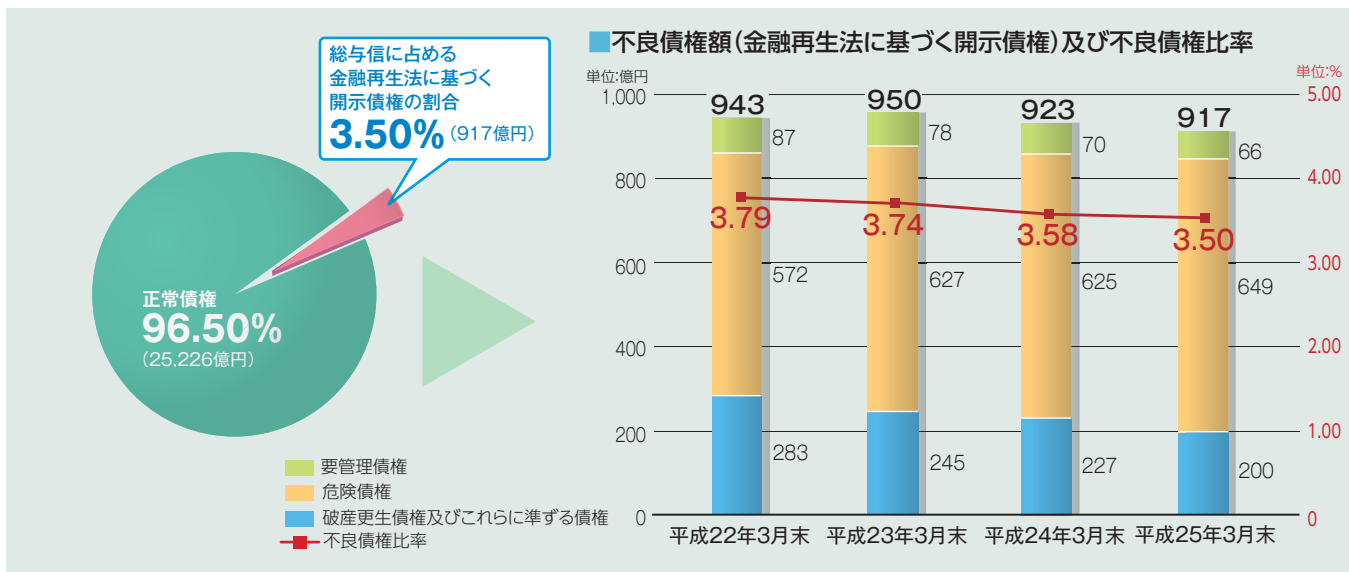


不良債権(金融再生法開示債権)

事業の再生支援、経営改善支援による債務者区分のランクアップなどにより不良債権削減に努めた結果、平成25年3月末の不良債権比率は、前期末比0.08%低下し、3.50%となりました。

また、不良債権残高は、前期末比6億円減少の917億円となりました。



用語解説

金融再生法に基づく開示債権

貸出金、支払承諾見返、外国為替、銀行保証付私募債、貸付有価証券、仮払金等が対象。なお、銀行保証付私募債については「金融商品に関する会計基準」の適用に伴い、貸借対照表計上額(時価)にて表示しております。

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

危険債権

債務者は経営破綻の状態に至っていないが、財務状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権

要管理債権

3か月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権

不良債権(金融再生法開示債権)の保全状況 (平成25年3月末現在)

平成25年3月末の不良債権総額917億円のうち、84.4%は引当金や担保・保証により保全されております。

(単位:億円)

区分	与信残高	担保・保証等			引当額	未保全額	保全率	
		優良担保 優良保証	不動産担保	その他				
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	200	187	142	21	22	13	—	100.0%
危険債権	649	418	270	91	56	117	113	82.5%
要管理債権	66	29	0	29	0	7	29	56.5%
金融再生法開示債権合計	917	635	413	142	79	139	142	84.4%
正常債権	25,226							
総与信	26,143							

※優良担保：預金、有価証券等
※優良保証：政府、信用保証協会、金融機関、上場有配会社等による保証

リスク管理債権の状況

(単位:億円)

区分	平成22年3月末	平成23年3月末	平成24年3月末	平成25年3月末	平成24年3月末対比	
					対比	
リスク管理債権	破綻先債権	59	39	27	20	▲ 6
	延滞債権	784	828	823	826	3
	3か月以上延滞債権	4	0	—	0	—
	貸出条件緩和債権	83	77	70	66	▲ 4
	合計	932	946	921	914	▲ 7
貸出金残高(末残)	24,515	25,051	25,462	25,828	366	
貸出金に占めるリスク管理債権の割合	3.80	3.77	3.62	3.54	▲ 0.08	

(単位:億円)

(単位:%)

※リスク管理債権：貸出金が対象